

第32回滋賀県サッカー選手権大会（32th SHIGA FA CUP） 第107回天皇杯サッカー選手権滋賀県代表決定戦要項

1. 試合日程 ①組み合わせ ②日程 ③会場 ④申込締め切り	・シードチームは2025年度県リーグ結果を参考とする。 ・以降の組み合わせについては、9月12日抽選会で決定する。 ・2027年2月～3月開催予定です。（土曜・日曜・祝日） ・ビックレイクA・B・C、ルネス学園グラウンド（ビックレイクについてはアップ場所がないのでアップシューズ、ジョギングシューズ等持参の事！） ・2026年8月26日（水） 参加されるチームは2026年9月12日の中間総会/抽選会までに参加費 ¥ 15,000の振込をお願いします
2. 試合方式 ①出場資格 ②試合時間 ④ユニフォーム ⑤ボール ⑥選手交代 ⑦その他	・出場資格は2026年度登録選手とします。（2027年度新規登録チームは参加不可） ・登録期限は設けませんが、選手証のない選手の参加は認めない。 ・40分ハーフの80分（準決勝・決勝のみ同点の場合、延長10分ハーフ、それでも勝敗の決しない場合はPK合戦）とする。 ・試合時間に遅れたチームはその場で棄権と判定する。試合は7名で成立するものとし、退場等で人数が7名未満になった場合はその時点で棄権負けと判定する。公式記録は3対0とし、次年度の本大会の参加を認めない。 ・各チーム2着準備（G K含む）し、やむをえず同色の場合は抽選番号の大きいチームがユニフォームを着替える。 ・シードチームとの対戦の場合はシードチームに優先権があるものとする。 ※試合前にチーム代表者同士でユニフォームを決め、審判の承諾を得る事 ※ユニフォームの色については審判に最終決定権があるため、審判の指示に従うこと ・準決勝・決勝は社会人連盟で用意する。（モルテンヴァンタジオ5号検定球） ・その他の試合は、両チームで1球づつ用意する（モルテンヴァンタジオ5号検定球） ・交替選手は5名までとする。（G K含む） ・交代登録選手7名（メンバー用紙に記載されていない選手、スタッフはベンチ入りはできないものとする） ・準決勝までは回数制限はないが、準決勝以降についてはHTを除く合計3回まで（ただし、延長の場合は1名追加を認める） ・脳震盪の場合においても1名の追加（その場合相手チームも1名追加）を認める。 ・本大会を通じて累積2枚の警告を受けた選手は、次の1試合を出場停止処分とする。また、1発退場を受けた選手は別途、規律委員会にて処分を決定し通知する。通知が来るまでは次試合の出場は停止とする。 ・上記以外は日本サッカー協会のルールに従う。
3. 運営方法 ①メンバー表の提出 ②試合結果 ③グラウンド利用について ④審判実施方法	・試合時間30分前には必ず協会役員にメンバー票と選手証（紙ベースの選手証明が望ましい）を提出すること。選手証の提示がない場合は棄権扱いとする。 ・主審は試合結果について当日の会場役員（協会スタッフ）に審判報告書を提出する事！ ・* 大会運営委員連絡先 080-4766-3466（社会人連盟） ・グラウンド内は禁煙とし、グラウンド外にも煙草の吸い殻等のポイ捨ては慎むこと。 （喫煙場所にて喫煙） ・ジュースの空き缶、ペットボトル等のゴミは必ず持ち帰り、会場に放置しないこと。 ・グラウンド準備は1試合目の両チーム、後始末は最終試合の両チームで行い抽選番号の大きいチームが最終確認すること。 ・審判の3人は必ず審判服を着用し主審は必ず有資格者が行い、第4の審判を必ず本部席に配置させること。（第4の審判はジャージ着用でも可であるがサンダルは不可）
4. その他 ①注意事項	・FAトーナメント詳細については未定。（実行委員会にて決定） ・やむをえず試合を棄権する場合は、試合の3日前までに対戦チーム、グラウンド担当チーム、審判担当チーム、大会運営委員に必ず通知すること。ただし割り当てられたグラウンド準備や審判担当業務については、棄権の場合でも責任を持って行うこと。 ・審判・準備・グラウンド利用等で義務を果たさなかったチームは本大会において失格とし以後の試合は棄権扱いとする。 （協会の規律委員会での処分を決定する。除名も含む）